



海老名にじのこだより

2020年

10月

太田記



子どもたちのようす

赤とんぼは「や色づいた稲穂など、少しづつ秋が感じられるようになりました。」

子どもたちの第一声は「クーラーきいて気持ちいい」や「今日のおやつにアイス出る?」とまだまだ涼を求めています。カメのお世話では、水に舐めて子どもたちの方が気持ち良さそうです。「先生、ちょっと濡れちゃった」と言いつつ笑顔です。

やっと猛暑がやわらぎ「外遊び」が出来るようになりました。久しぶりに校庭へ遊びに行き、皆んな大はしゃぎでした。鬼ごっこや鉄棒などの遊具で遊びました。

今月の予定

10月1日 十五夜

17日 登校日(給食あり)

11月5日 ~ 1月中旬まで 1人帰りの
降所時間が 16時45分にありま。

《十五夜》(旧暦8月15日)

別名中秋の名月とも呼ばれています。月に秋の収穫を感謝して、月を表現した団子、芋類、栗や果物など収穫物をお供えします。

お月見の後に、お供え物を体に取り入れることで健康や幸せを得ると考えられています。

日本では十三夜(今年は10/29)もお月見をする風習があります。

お知らせ・お願い

・学童でお預かりしている着替えを持ち帰ります。サイズ確認して衣替えをお願い致します。

*くつ下の替えは2足、

体温調節が出来るように上着があると良いです。

(着替え袋に入れて可)

・宿題がない時はドリルなどで勉強します。勉強道具の持参をお願い致します。

・持ち物には必ず「名前の記入をお願い致します。」

*日差しが強い日には、外遊びで帽子が必要の日があります。学童のロッカーに置いていたとしても大丈夫です。

園長先生より

暦が変わると十五夜で急に涼くなりました。夏の疲れ出たり、コロナ感染で外出できず体力が減り、もしいるの?と心配し、運動会を控えている学校の児童は力を出し切れぬようにして欲しいと思います。

秋になっても「コロナ感染問題」行事に、悩んでいます。アクセスも、子密の事も有り難しいところですが、なるべく児童の楽しめる生活を作りたいと考えています。

(米田記)